

## 宮城県低炭素型水ライフスタイル導入支援事業補助金のお知らせ

### 対象

- 次の全ての要件を満たすことが必要です。
- ①県が定めた基準に適合する低炭素型社会対応型浄化槽（設置主体が個人のものに限る）、節水型トイレ、節湯水栓2口以上（以下「節水型機器等」）の全てを新たに設置すること。
  - ②節水型機器等の設置工事が平成29年4月1日以降に竣工し、かつ浄化槽の使用開始後に市町村への届出が義務づけられている「浄化槽使用開始報告書」の使用開始日が平成30年1月1日から12月31日までであること。
  - ③節水型機器等を設置した建物に居住していること。
  - ④全ての県税に未納がないこと。

### 補助金額

1世帯 6万円

### 補助予定数

先着300世帯（来年1月31日締切）（補助予定数を超えた場合、期間内でも受け付けを終了します）

※申請方法など詳しくは、県ホームページをご覧ください。

検索 宮城県低炭素型水ライフスタイル

問 宮城県循環型社会推進課 ☎022-211-2648

## 気仙沼線BRT時刻変更のお知らせ

東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社では、気仙沼市内の渋滞状況を考慮し、朝通学時間帯における一部の便の時刻変更を行いました。



1 変更日 5月10日(木)

2 変更内容 志津川発6時49分気仙沼行の志津川駅の発車時刻を16分繰り上げ

### 現 行

志 津 川	発	6:49
ベイサイドアリーナ	〃	6:49
清 水 浜	〃	6:56
歌 津	〃	7:03
陸 前 港	〃	7:10
蔵 内	〃	7:15
陸 前 小 泉	〃	7:18
本 吉	着	7:23
小 金 沢	〃	7:23
大 谷 海 岸	〃	7:26
陸 前 階 上	〃	7:29
最 知	〃	7:32
松 岩	〃	7:35
気 仙 沼 市 立 病 院	〃	7:38
南 気 仙 沼	〃	7:41
不 動 の 沢	〃	7:44
気 仙 沼	着	7:47

### 変更後

志 津 川	発	6:33
ベイサイドアリーナ	〃	6:33
清 水 浜	〃	6:40
歌 津	〃	6:48
陸 前 港	〃	6:55
蔵 内	〃	7:00
陸 前 小 泉	〃	7:03
本 吉	着	7:08
小 金 沢	〃	7:15
大 谷 海 岸	〃	7:18
陸 前 階 上	〃	7:24
最 知	〃	7:29
松 岩	〃	7:32
気 仙 沼 市 立 病 院	〃	7:35
南 気 仙 沼	〃	7:38
不 動 の 沢	〃	7:41
気 仙 沼	着	7:44



## 安全運転研修会の開催

【日時】 6月15日(金)

午後6時30分～7時30分

※受付時間は、6時20分まで

【場所】 南三陸警察署仮庁舎（2階会議室）

【準備物】 運転免許証・筆記用具

※今回の講習会は優良運転者表彰の申請に必要な講習会です。優良運転者表彰制度について、詳しくはお問い合わせください。

問 南三陸地区交通安全協会 ☎46-3654

## 6月1日は人権擁護委員の日

町では、次の人権擁護委員が相談に応じています。秘密は堅く守られますので、お気軽にご相談ください。

相談日程は、広報紙（1日発行号）の無料相談コーナーをご覧ください。（敬称略）

【志津川地区】

大山たつ子、錦部照夫、三浦房江、佐藤富俊

【歌津地区】

千葉雅久、中津川洋子

問 保健福祉課社会福祉係 ☎46-2601

ピンク色の  
のぼり旗が  
目印です



## 健康相談会「まちの保健室」

【日時】 5月22日(火) 午前10時30分～午後2時

【場所】 ウジエスーパー南三陸店 フードコート

【内容】 保健師・看護師による血圧測定、血管年齢測定や個別相談

※お薬手帳、健康手帳をお持ちください。

問 保健福祉課健康増進係 ☎46-5113

## 健康コラム

### 教えて！あなたの健康づくり

第2回目の今回は、最知副町長にインタビューをしました。



Q 健康づくりのための取り組みは何ですか？

日課で週5日、30分以上のウォーキングをしています。震災後、仮設住宅に入居してから続けています。また、今はあまり行けていませんが剣道の稽古にも行っています。

食生活の面では、朝昼晩と3食必ず食べています。そして、必ず野菜から食べるようになっています。運動も食生活も習慣になっていて、特に意識はしていませんでした。

体重も毎日測っています。ここ3、4年は今の体重を維持しています。体重を測らなくても、自分で小さな体重の変化ですが、分かるようになりました。ちなみに、体年齢も測れる体重計で、結果は実年齢よりも10歳若く出ています。今後も現在の体重や体年齢を維持していきたいです。

Q 成功の秘訣は何ですか？

健康づくりが、ストレスにならないようにしています。ウォーキングも季節の景色を楽しみながら行っています。

Q 今後挑戦したい健康に関する取り組みは？

山登りをしたいですね。震災前は、山登りを年に10回はしていましたが、今は年に2～3回しか山登りをできていません。高山植物や紅葉などの景色は気分転換になります。ゆっくりのんびり山登りをしたいですね。

Q 最後に皆さんへメッセージを

健康を維持するためには、運動は体に負荷をかけ過ぎないで継続して行うこと、暴飲暴食をしないで3食食べることが大切だと思います。

問 保健福祉課健康増進係 ☎46-5113

### 話を聞いて

「特に意識していない」と話していた最知副町長でしたが、実は、剣道7段なのです。剣道の稽古に加え、さまざまな健康づくりの取り組みが既に生活の一部として組み込まれていました。また、自己管理もされていて、健康に対する意識の高さも感じられました。

